

パソコンいわくら教室新聞

霜月、来月は師走です。この時期といえば、そう「年賀状」まだ早い…いいえ、そんなことはありません。いい季節を満喫している間に師走はやってきます。

年賀状を出そう!!

年に一度。最近では手間からか「だんだん減らしている」と言うことも耳にします。

確かに出す方にしたなら面倒かもしれません、年に一度の挨拶状です。「元氣です」の一言を伝えたいものです。普段会わない方ならなおさらではないでしょうか。

出そうと決めたら、まずは準備です。教室新聞ですので「パソコンでの作成」を前提に進めます。



準備しましょう。

① 住所録

ノートやアドレス帳で管理されていた「住所録」をデータ化する必要があります。

初めは全て入力する必要があります。住所録を管理するソフトは「筆まめ」や「筆ぐるめ」などなんでもいいのですが、パソコンにセットされていない場合もあります。その場合はとりあえず「エクセル」で「氏名」「郵便番号」「住所」などと項目を作り、入力しておけば、後で管理ソフトを入手した際にそれに取り込むことができます。また、管理ソフトがなくてもそのまま使うこともできます。とにかく一番面倒で時間のかかる作業です。早いうちから少しずつ始めてみましょう。

② 素材集め

デジタルカメラでの撮影、イラストの作成。撮影した写真はパソコンへの取り込みが必要ですし、イラストは作成方法によって処理が異なります。紙に書いたものは「スキャナ」でパソコンに取り込みましょう。パソコンで作成したものは保存するだけでOK。

インターネット上にもイラストや写真素材は溢れていますので、拝借するのもよいでしょう。



③ デザイン

ワードで作成するなら、ネットからイラストや写真などが簡単に取り込めます。しかし、どうしてもネット上からのものはオリジナル性にかけてしまいますので、自分で撮影した、作成したものがいいでしょう。

素材が揃ったら後は「はがき」というキャンパス上にレイアウトするだけです。

はがきデザインは、ワードでもフォトショップのような画像処理ソフトでも、ペイントのような描画ソフトでも、馴染みのあるソフトを使用すればよいでしょう。

年頭の晴れの日の挨拶状です。地味なものより晴れやかな雰囲気
 気仕上げるのがいいでしょう。
 文字も入力した
 ままではなく、特に「賀詞」は目に止まる華やかな装飾がされたものの方がいいでしょう。

謹賀新年

うまく作るコツは「妥協しないこと」です。自分が納得できるまで試行錯誤しましょう。きっといいものが出来上がりあがりあがりあります。年の始のご挨拶。ましてや遠く離れてしまった親戚や友達。元氣に「生きてます!!」ってメッセージ。綺麗なハガキとともに送り届けましょう。

WINDOWS 8、1

Windows 8のアップデートが配信されています。8をお持ちの方なら、ストアから無償アップデートできます。タイルの大きさが替えられたり、マルチ画面でアプリが使えたり、ストアアプリが検索できたりと、様々改善されています。

アップデートには1時間以上かかり、またデスクトップアプリの再インストールが必要な場合もあるそうです。ディスクなど準備してから作業を行いましょう。

See you next month